

## 海域火山監視観測の結果について

第十管区海上保安本部は、航空機による管内の主な海域火山の監視観測を実施し、防災のための基礎資料とするほか、火山噴火予知連絡会に情報提供を行っています。

5月10日(水)、鹿児島航空基地所属航空機を使用して海域火山監視観測を実施しましたので、その結果をお知らせします。

### 1. 観測概要

実施日時：令和5年5月10日(水) 午前10時25分から午後2時50分

観測対象：桜島、開聞岳、薩摩硫黄島、口永良部島、口之島、中之島、  
諏訪之瀬島、悪石島、上ノ根島、横当島の計10箇所(付図参照)

### 2. 観測結果

今回の航空機による目視観測では、京都大学防災研究所附属火山活動研究センター 井口 正人 教授・センター長が同乗し助言を得て観測しました。

各箇所の状況について下記のとおりです。

#### 【桜島】

- ・南岳については噴煙放出により火口底を観測することができなかった。
- ・南岳火口内のA火口から火山灰混じりの茶色い噴煙が噴出していた。
- ・昭和火口の中に令和5年2月に確認できた新しい火孔(ベント)から午前中は火山ガスが、午後は火山灰が噴出していた。新しい火孔は大きくなっているのを確認した。
- ・昭和火口の火口底を観測することができた。

#### 【開聞岳】

- ・特段の異状は見られなかった。

#### 【薩摩硫黄島】

- ・火口内を観測することが出来た。
- ・硫黄岳山頂火口内及び山腹の噴気活動は依然活発であった。
- ・その他、特段の変化は見られなかった。

**【口永良部島】**

- ・ 火口底を観測することができた。
- ・ 火口内の噴気活動は活発であった。

**【口之島】**

- ・ 燃岳からの噴気は確認できなかった。
- ・ 島の南側一帯に変色水が拡大しているのを確認した。

**【中之島】**

- ・ 御岳山頂火口と北東山麓からの噴気は確認できた。
- ・ 御岳山頂火口に水が溜まっているのを確認した。

**【諏訪之瀬島】**

- ・ 火口底を観測することができた。
- ・ 御岳火口からの白色噴気は確認できた。噴火はなかった。

**【悪石島】**

- ・ 特段の変化は見られなかった。

**【上ノ根島】**

- ・ 特段の変化は見られなかった。

**【横当島】**

- ・ 特段の変化は見られなかった。

3. その他

画像又は動画を希望される方は、後ほどメールにてオンラインストレージの URL を送付しますので、ご活用下さい。

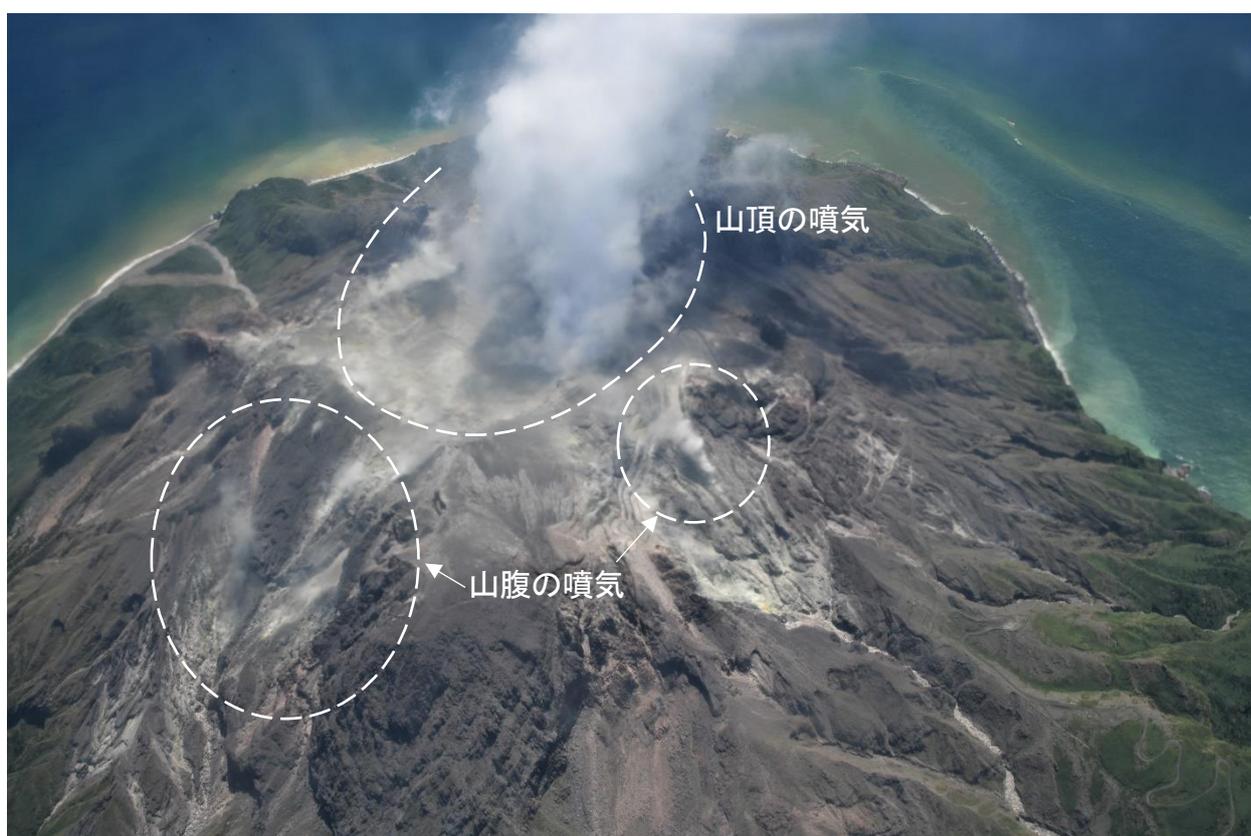
【桜島】

○桜島北東方から昭和火口及びA火口を撮影（11時09分頃撮影）



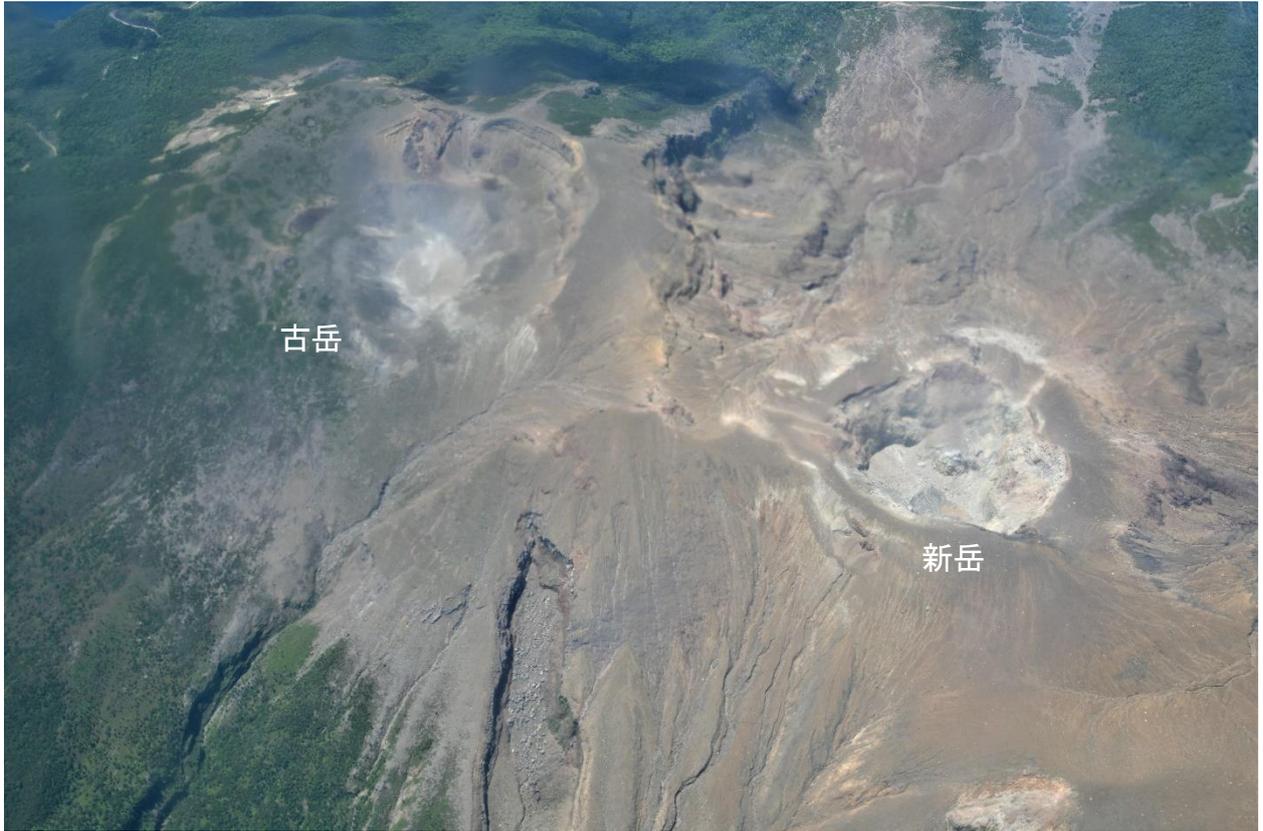
【薩摩硫黄島】

○薩摩硫黄島を北西方から撮影。（11時35分頃撮影）



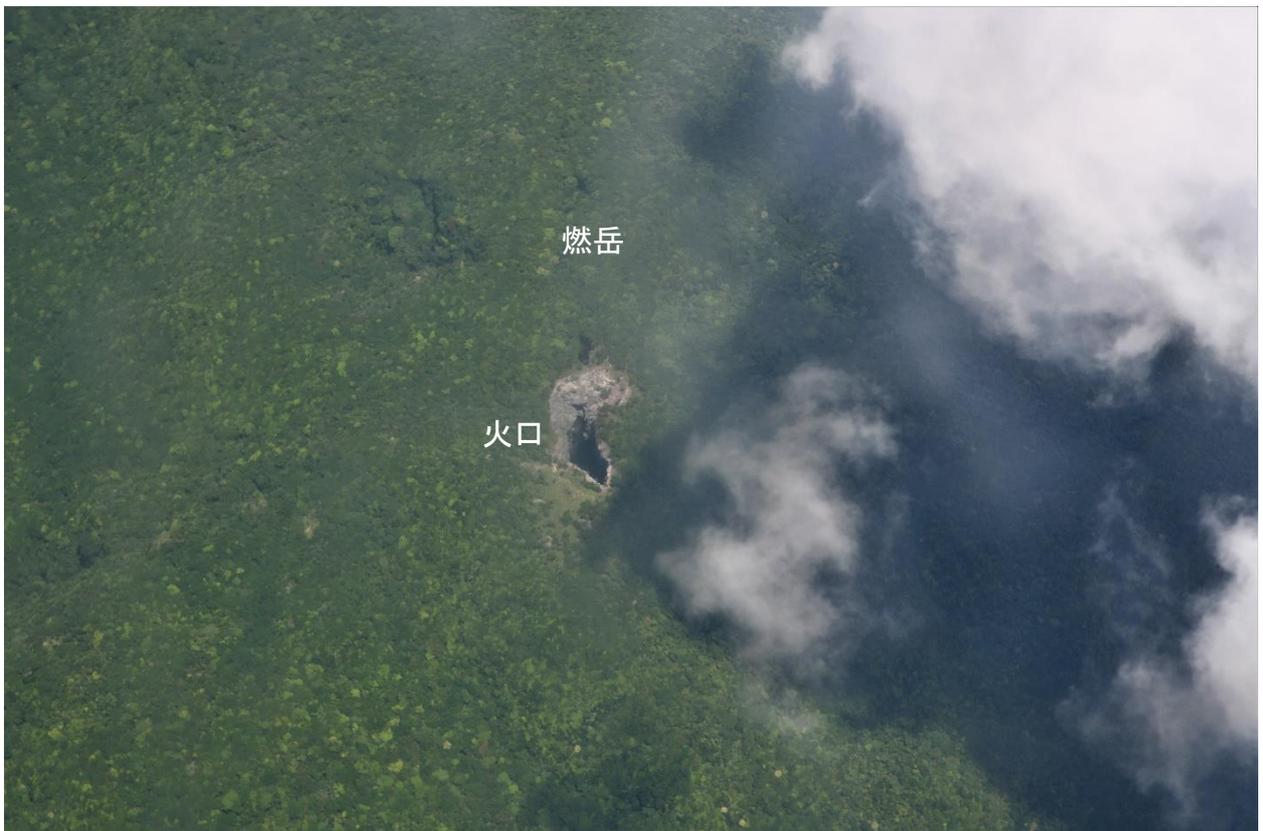
**【口永良部島】**

○口永良部島の火口 古岳（左）、新岳（右）を東方から撮影。（11時49分頃撮影）



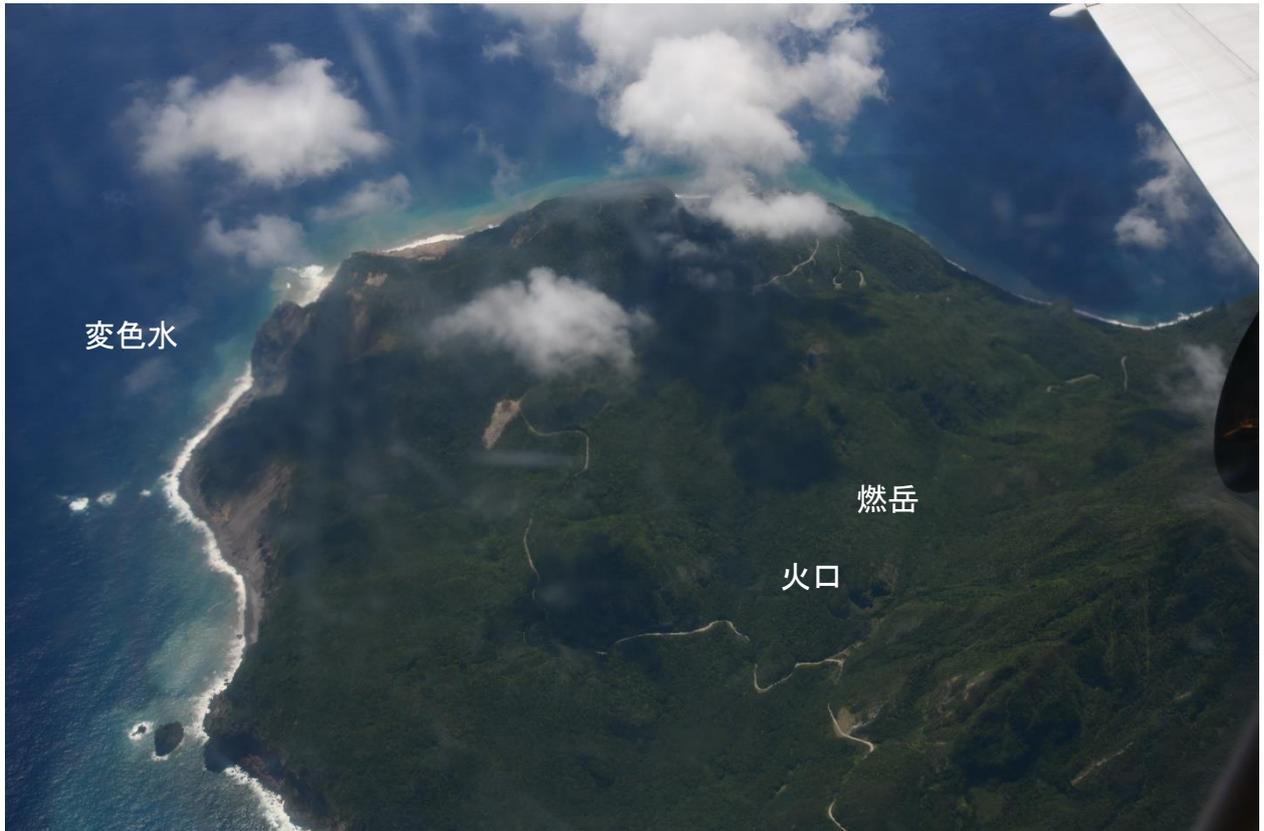
**【口之島】**

○口之島火口を南西方から撮影。（12時02分頃撮影）



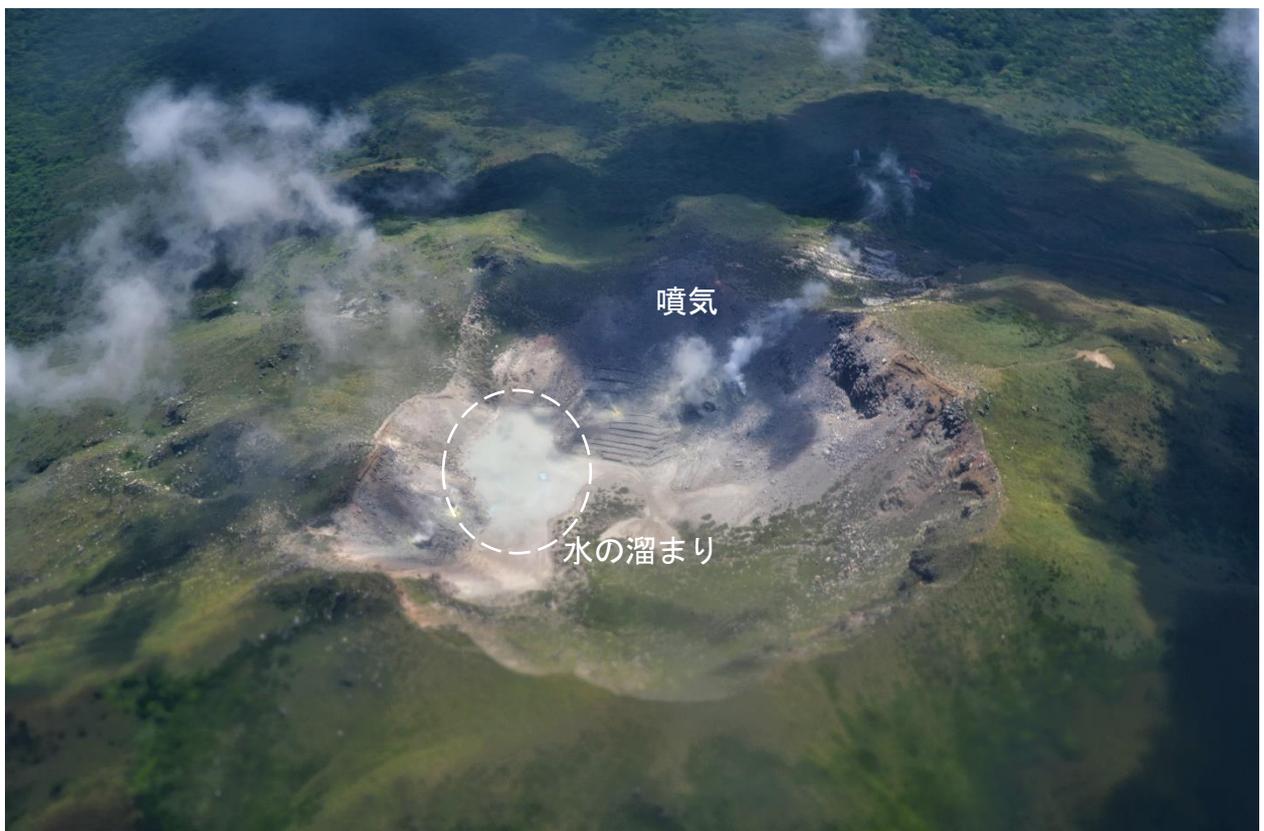
【口之島】

○口之島南岸を南西方から撮影。(12時03分頃撮影)



【中之島】

○中之島火口を北西方から撮影。(12時13分頃撮影)



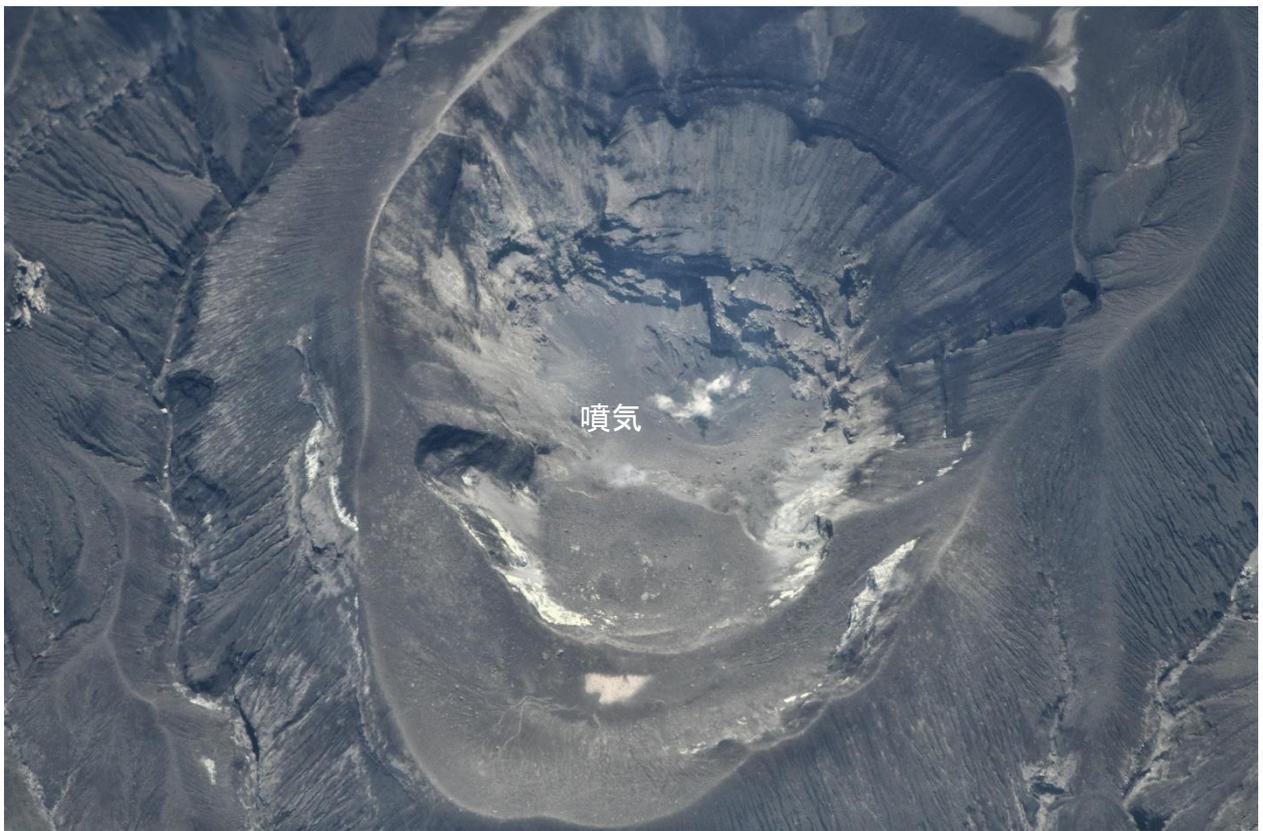
**【中之島】**

○中之島北東山麓部を北方から撮影。(13時41分頃撮影)



**【諏訪之瀬島】**

○諏訪之瀬島火口を北東方から撮影。(13時33分頃撮影)



今回観測した海域火山（▲の箇所）

